

アメリカ軍は、8月になると、

(6)日に(広島)、(9)日に(長崎)に(原子爆弾)を投下した。



両市とも、一瞬にして壊滅し、20万人以上の命が奪われました。

余談

原爆投下の目的は、戦争を早期に終わらせるためにやむなく行ったと言われていますが、原爆の効果を知る実験として落とされたという意見もあります。

その理由として、広島と長崎にわざわざ異なるタイプの原爆を落としていること、効果を知らるために、原爆投下の候補地にはそれ以前の空爆を行なっていたことが挙げられます。ちなみに京都府がほとんど空襲を受けなかったのは、原爆投下の候補地の一つだったからです。

また、原爆投下のもう一つの目的はソ連に対する威圧もあったと言われています。アメリカは戦後の対ソ外交を有利に運ぶために、原爆投下をその年の5月には決定していました。

さらに、原爆投下には有色人種に対する差別が根底にあったことも考えられます。前年の9月にアメリカとイギリスがニューヨークで「核に関する秘密協定」を結んでいます。原爆はドイツではなく、日本へ投下することをこの時すでに確認し合っていました。